



レモンゼリー

●材料(5個分)

ゼラチン・・・・・・・・ 15g
砂糖・・・・・・・・ 100g
水・・・・・・・・ 330cc
レモンの絞り汁・・・ 60cc

●作り方

- 1 レモンを絞り、果汁をとる。
- 2 水にゼラチンをふやかす。
- 3 2を火にかけ、煮溶かす。
- 4 ゼラチンが溶けたら、砂糖を加える。
- 5 レモン果汁を加え混ぜ、火を止める。
- 6 カップに注ぎわけ、冷蔵庫で冷やし固める。

一言メモ

市販のレモン果汁を使用すると酸味が強いゼリーに仕上がりますので、果汁と水の分量を調節してください。
ゼラチンの代わりに、アガーでも同分量で作れます。

双葉文芸【岩城】

ルージュ引く孫の写真や初鏡 伊佐 幹男
汚れなき乳児を映す初鏡 田中 華丘
婚約の孫麗しき初鏡 山元 征子
眉をひき紅ひきて笑む初鏡 美濃部妃苗
初鏡頑張る顔の四苦八苦 林 七重
松納みかん鉢を研ぎすまし 森本 伸子
仰ぐとも星遠ざけて寒の月 古林 幹枝



天心に鏡の如き寒の月 森本 和佳
寒の月石鎚連峰切絵めく 田名後篁雨
初時雨仰ぐ朝や漁仲間 幸本 孤燈



生名小学校 いきいきフェスティバル



岩城小学校 レモン集会

柑橘小咄

イギリスでは、リンゴや、ラ・フランスに似ている洋梨や、梅や、ベリーなどの様々な種類の美味しい果物が育てられています。しかし、涼しい気候のせいで、南部でさえも柑橘類は全然育てることができません。学校で外国語の交流に参加して、バレンシアに旅行できました。そのとき、初めて新鮮なオレンジを食べました。水々しくて豊かな風味でこの新食感に驚愕しました。美味しすぎて信じられませんでした。毎日沢山のオレンジをガツガツ食べました。一週間後、オレンジを詰め込んだ荷物とともに帰りました。その時から十年後、初めて岩城にやって来て、柑橘の樹木がよく茂っている壮大な眺めに心をときめかせました。愛媛県のゆるキャラ「みきゃん」は以前から知っていましたが、こんなに沢山のみかん畑を見るときは思ってもみませんでした。

日本人はみかんというのは「orange」によく英訳しますが、実は、「orange」は皮がむきにくくて、よくジュースになっている柑橘のことです。柑橘を育てられないので、イギリスはモロッコやアルジェリ

英会話教室

弓削 月 19:30 ~ 弓削地域交流センター
生名 月 9:00 ~ 3分団集会所
岩城 木 20:00 ~ 岩城総合支所庁舎
魚島 火 19:30 ~ 魚島開発総合センター

アなど北アフリカの国からみかんを輸入します。そして、種類によって、名前が変わります。一番多いのは「tangerineタンジェリン」ですが、「clementineクレメンティン」もよく見られます。西欧人が初めて持って帰ったみかんが薩摩国から来たので、日本のみかんの種類は「satsuma」と呼ばれています。日本でもみかんは種類がいっぱいありますね。はれひめ、伊予かん、せとか、清見。でもすべての中でもっとも高く、人気があるのは紅まどんなでしょう。ゼリーのような果肉で種無し甘い紅まどんなはとてもユニークですね。最近、西洋の料理界で、ゆずは人気を持つようになりました。しかし日本は多くの美味しくて、面白い柑橘があります。外国にこんな柑橘を紹介すれば、甘い汁を吸うことができるかもしれません。



今月の担当 ALT
サンズディビーズ
フィン (岩城)

瀬戸内かみじまアートプロジェクト2019 防波堤ペインティング

SETOUCHI KAMIJIMA ART PROJECT 2019 BREAKWATER PAINTING

本年度、上島町観光協会では島の美しい景観に寄り添う防波堤ペインティングによる観光周遊性の向上と新たな観光スポットの創出を目的としたアートプロジェクトを実施しました。

防波堤に描かれる作品を全国の若手アーティストへ公募、コンペ形式とし、審査員には日本を代表するアートディレクターの森本千絵さんほか、尾道大学美術学科教授や県内美術館の学芸員など3名に依頼、全国から応募のあった47作品から弓削島、生名島、岩城島で制作する3作品が選ばれ、受賞したアーティスト本人には現地に滞在し制作していただきました。制作には弓削高校・弓削商船の生徒さんや地域ボランティアの方たちの協力を得て、それぞれ素晴らしい作品となり、観光客や地元の方に愛されるスポットとなっています。

是非、四季折々の美しい景観に映えるアートをお楽しみいただき、写真に撮って、「# 防波堤アート」で発信してみてください。

※ 本事業は (一社) 自治総合センター 宝くじの社会貢献広報助成金を活用しております。

上島町観光協会 ☎0897-72-9277



弓削島 久司浦地区「天の花」日月 美輪さん(京都)



生名島 波間田地区「みんなのクジラ」武田 充生さん(東京)



岩城島 西部地区「海のおとを聴く」菅 真佑紀さん(東京)

